

【セミナーメニューのご提案】

サーキュラーエコノミー・SDGsの基礎 ～上勝町が目指すもの～

メイン講師：小林 篤司

協賛：一般社団法人 地職住推進機構 & 一般社団法人 日本データマーケティング支援機構

協力：株式会社 BIG EYE COMPANY

『サキュラーエコノミー・SDGsの基礎』と題し、セミナー講師を派遣します。

<p>オンラインセミナー 講師派遣費用</p>	<p>40,000円～ (消費税別)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ セミナー時間90分、質疑応答30分、合計2時間の想定となります。 ✓ セミナー資料は、主催者宛にPDFにて送付します。 (当日の説明資料と配布資料には一部違いがあります。) ✓ オンラインセミナーのアカウントは、主催者側で準備願います。 ✓ セミナー内容を録画される場合は、別途相談ください。 ✓ 参加人員の目安は100名とさせていただきます。 (参加人数が100名を超える場合は別途ご相談ください) ✓ セミナー終了時に上勝町の視察ツアーについてご紹介させていただきます。
<p>特定企業および 業界団体様向け セミナー講師 派遣費用 (対面型)</p>	<p>300,000円～ (消費税別)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 特定企業および業界団体様向けにカスタマイズされたセミナーとなります。 (事前のインタビューにご協力ください) ✓ セミナー会場までの交通費・宿泊費は別途請求(東京起点)させていただきます。 ✓ セミナー時間90分、質疑応答30分、合計2時間の想定となります。 ✓ セミナー資料は、主催者宛にPDFにて送付します。 (当日の説明資料と配布資料には一部違いがあります。) ✓ セミナー内容を録画される場合は、別途相談ください。 ✓ 参加人員の目安は50名とさせていただきます。 (参加人数が50名を超える場合は別途ご相談ください) ✓ 参加人数が50名を超える場合は、アシスタントを同行する場合があります。 (アシスタントを同行した場合は、20,000円の負担をお願いします) ✓ セミナー終了時に上勝町の視察ツアーについてご紹介させていただきます。

- **01** 上勝町の紹介と取組
これまでの取組経緯とゼロ・ウェイスト
- **02** サーキュラーエコノミーとは
考え方と仕組み
- **03** サーキュラーエコノミーの事例
先進事例から見えるもの
※特定企業および業界団体様向けセミナーには、業種に合わせた事例を紹介します
- **04** 上勝町ゼロ・ウェイストセンターが目指すもの
上勝町-WHYが見据える企業連携による地域創生のカタチと事例紹介

▷ メイン講師紹介



▶ 小林 篤司
42歳：徳島大学卒
1978年 徳島県-北島町生まれ

▶ 主な役職-

株式会社 SPEC CIO
 有限会社 デジロニクス CIO
 一般社団法人 地職住推進機構 代表理事
 株式会社 海苔漁師 代表取締役
 SPEC Bio Laboratory Co., Ltd. (カンボジア)
 株式会社 BIG EYE COMPANY 共同代表



▶ 略歴

2002年 21才で徳島大学のベンチャーラボラトリで起業。業種はソフトベンダーで専門分野は「教育工学（eラーニング）」「医療工学（電子カルテ補助システム・病院関係の独自システム等の開発）」。病院機能評価など、病院経営をIT分野から支えるコンサルティングも行う。

その後、株式会社SPEC（食品検査・衛生コンサルティング業）、有限会社デジロニクスのCIO（食品加工業のITコンサルティング）を就任し、IT分野と経営をつなげる仕事に奔走する。2011年には、地元漁師と6次化による新ビジネスを展開し、新たに株式会社海苔漁師を設立、同社の代表取締役に就任し、田舎と都会をつなげる仕事を開始。海苔漁師は、現在、香港・上海等に輸出するまでに至っており、2011年6月に株式会社海苔漁師は農林水産省6次産業化計画の第1次認定企業にもなっている。様々な地域マネージメントに関わっていることから、徳島県上勝町の町長より地域再生の要請を受け、2011年8月より上勝町地職住推進機構の設立準備室 室長として町役場で公務員として働き、2012年3月には独立法人化、一般社団法人地職住推進機構を設立し代表理事に就任。上勝町の新しいゼロ・ウェイストブランド（SDGs認定事業）として新しい公共施設を運営する株式会社BIG EYE COMPANYを設立、同代表取締役に就任し、地域プロジェクトを官民連携のスタイルで展開している。現在は、国内において地域経営をテーマに活動中。

-海外-

2012年より、株式会社SPECの海外進出の総責任者としてカンボジアを往来し、海外では2017年～2018年、日本農林水産省とカンボジア農林水産省間の二国間対談により日本政府に要請があったカンボジアGAPの法律整備の専門家としてカンボジア政府と連携し、法整備を実施。2018年には、株式会社SPECのJICAによる案件化調査を受託し、現場総責任者として、本格的に民間進出事業を手掛けている。2021年からは普及実証事業を展開中。

徳島県勝浦郡上勝町



基本情報

人口 1500人 (男性718人/女性782人) ※令和3年3月1日
世帯数 767世帯 ※令和3年3月1日

来訪者

年間 1万人程度 (企業/自治体/観光客) ※平成 29 年度
ビジネス来訪者は2000-2500人程度 (※ヒアリングより)

地理

面積 109.63km² (88%が森林)

アクセス

東京～上勝町	約2時間半 (飛行機/車)
大阪～上勝町	約3時間 (車)
南小松島駅 (最寄り駅)	約45分 (車)

上勝の産業構造変化



1950年～60年

林業全盛期を迎える

⇒輸入自由化に伴い衰退

1960年～80年

柑橘類による**農業**活性

⇒大寒波に襲われ全滅

1980年～

1Q運動がスタート

葉っぱ (つまもの) **ビジネス**が誕生

柑橘・稲作（農業）

もともと林業（スギの人工林）や、稲作、柑橘系の農業で活性化。
近年では、葉わさびやお茶なども。ただし、課題も多く停滞気味。

（第一次産業就業者割合は46.4%：2015年 ※日本の平均は4%程度）



上勝阿波晩茶

晩茶は、世界的に見ても珍しい乳酸発酵のお茶。
日本では、上勝町とお隣的那賀町(旧相生町)でしか作られていません。昔からの作り方を今も引き継ぎ、農家が手作りで加工までを行います。特に茶摘みシーズンは人手が足りなくて、アルバイトに行くと喜ばれます。

ゆこう、ゆず、すだち

上勝町は香酸柑橘の宝庫。徳島で有名なゆずやすだちはもちろん、上勝町にしかない“ゆこう”という柑橘も多く育てられています。搾って自家製ポン酢を作ったり、ジュースにしたり、焼酎に入れたり、上勝町の郷土料理「かきませ」というちらし寿司にも欠かせません。



葉っぱ（つまもの）ビジネス

「つまもの」というのは、料理を引き立てるために添えられ、四季を感じさせるような葉、枝花、造り物などの飾りのこと。

高齢者がパソコンやスマートフォンを使って、生産・卸・小売を行う仕組みができており、雇用をつくっている。

地方産業活性化の成功事例として、映画化もされている。

つまもの生産は年商2億円を超える事業となっている。



現在は、「ゼロ・ウェイスト」で注目されている。

2003年 日本の自治体で初めて「ゼロ・ウェイスト宣言」を発表

(ゼロ・ウェイストとは、ゴミ・廃棄・無駄をゼロにする地球環境を汚さない・より良くする取り組み)

上勝町 ゼロ・ウェイスト宣言

1. 地球を汚さない人づくりに努めます。
2. ごみの再利用・再資源化を進め、
2020年までに焼却・埋め立て処分を
なくす最善の努力をします。
3. 地球環境をよくするため世界中に多く
の仲間をつくります。

2020年、ゼロ・ウェイスト再宣言

上勝町ゼロ・ウェイスト宣言

2003年のゼロ・ウェイスト宣言から17年、上勝町では町民一人一人がごみ削減に努めリサイクル率80%以上を達成しました。小さな町の大きな挑戦は世界から注目され、持続可能な社会への道筋を示しました。

私たちが目指すのは、豊かな自然とともに、誰もが幸せを感じながら、それぞれの夢を叶えられる町です。

上勝町はゼロ・ウェイストの先駆者として、「未来の子どもたちの暮らす環境を自分の事として考え、行動できる人づくり」を2030年までの重点目標に掲げ、再びゼロ・ウェイストを宣言します。

1. ゼロ・ウェイストで、私たちの暮らしを豊かにします。
2. 町でできるあらゆる実験やチャレンジを行い、ごみになるものをゼロにします。
3. ゼロ・ウェイストや環境問題について学べる仕組みをつくり、新しい時代のリーダーを輩出します。

以上宣言します。

令和2年12月18日
徳島県勝浦郡上勝町

次期ゼロ・ウェイスト宣言が
全会一致で可決されました！



リサイクル率80%以上

【上勝町のゼロ・ウェイストの特徴】

1. ゴミ収集車が走っておらず、町民がゼロ・ウェイストセンターへ持ってくる
2. 生ゴミは回収されない
3. ごみは13種類45分別
4. くるくるショップ&工房・量り売り



上勝町ゼロ・ウェイストセンター

上勝町ゼロ・ウェイストセンターは、町民がゴミを持ち運び分別する場所であり、事業者が、回収しに来る場所でもあります。
加えて、宿泊施設も併設されており、ビジネス視察者の来訪が多くあります。



WHY KAMIKATSU ZERO WASTE CENTER

ゴミステーション & ストックヤード
WASTE STATION & STOCK YARD
WEEKDAYS 7:30 - 14:00
WEEKENDS 7:30 - 15:30

現在地
YOU ARE HERE

ラーニングセンター & 交流ホール
LEARNING CENTER & PUBLIC HALL

受付 & くるくるショップ
RECEPTION & KURU KURU SHOP (THRIFT SHOP)

コインランドリー & トイレ
LAUNDROMAT & RESTROOM

コラボレーティブラボラトリー
COLLABORATIVE LABORATORY

宿泊体験施設
HOTEL WHY

▷ KAMIKATSU ゼロ・ウェイストの取組み

45分別

上勝町ゼロ・ウェイストセンターで町民は、45分別を行います。



例えば、古紙を結ぶ紐も「紙」ではないといけない。



使い捨てカイロも価値に変換できる。



財布などは、後ほどスタッフの方が、細かく分別する。



ゴミの価値化 ゴミの種類によって、利益がいくらあげられるか（入）支出がいくらなのか（出）を、kg単価で示している。



コンポスト 生ごみは、コンポストへ。



行き先の可視化 ゴミの行き先にも責任を持ち、可視化する

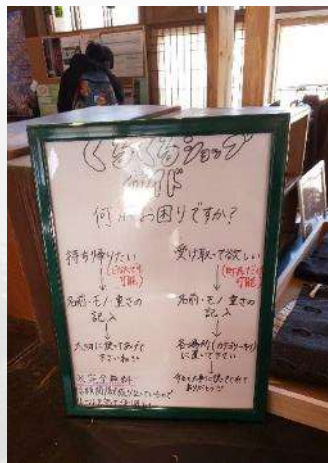


▷ KAMIKATSU ゼロ・ウェイストの取組み

くるくるショップ

ゼロ・ウェイストセンターの中に、町民が不要になったものを持ち込みし、欲しい人がそれをもらえる場を設けている（無料）。

持ち込み時に、記名。重さも測る。持ち帰り時も、同様。最終的にどのぐらいの重さをレスキューできたかも示している。



参加申込および各種お問い合わせは、メールでお願いします。

連絡先	一般社団法人 地職住推進機構 事務局：高谷 良二 連絡先メールアドレス：takaya@chishokuju.com
請求書発行元	一般社団法人 地職住推進機構 〒771-4501 徳島県勝浦郡上勝町大字福原字下日浦18-1 ※セミナー費用については、開催日の10日前までに振込をお願いします。（振込手数料はご負担をお願いします）
キャンセルおよび変更について	お客様のご都合によりセミナープログラムをお申し込み後にキャンセルおよび変更する場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 セミナー費用をお支払い済みの場合は、キャンセル料および振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。 <ol style="list-style-type: none">1. ご予約当日：セミナー費用の100%2. ご予約日の3日前以降：セミナー費用の50%3. ご予約日の6日前以降：セミナー費用の20%4. ご予約日の7日前以降：セミナー費用の10%